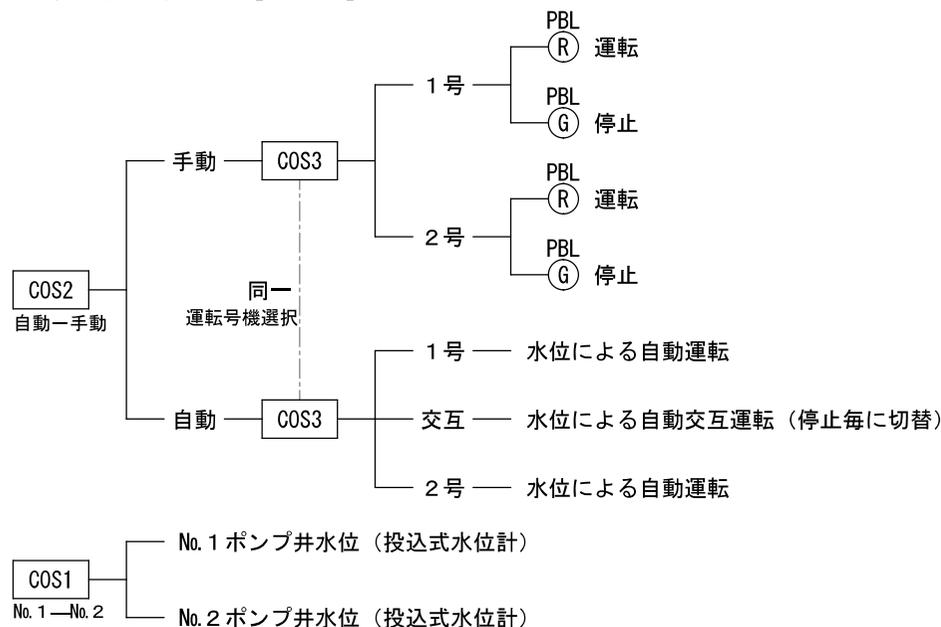


上道ポンプ場の汚水ポンプ運転について

H30. 8. 24作成

1. 通常運転（通常は、「自動」「交互」）



2. 強制運転

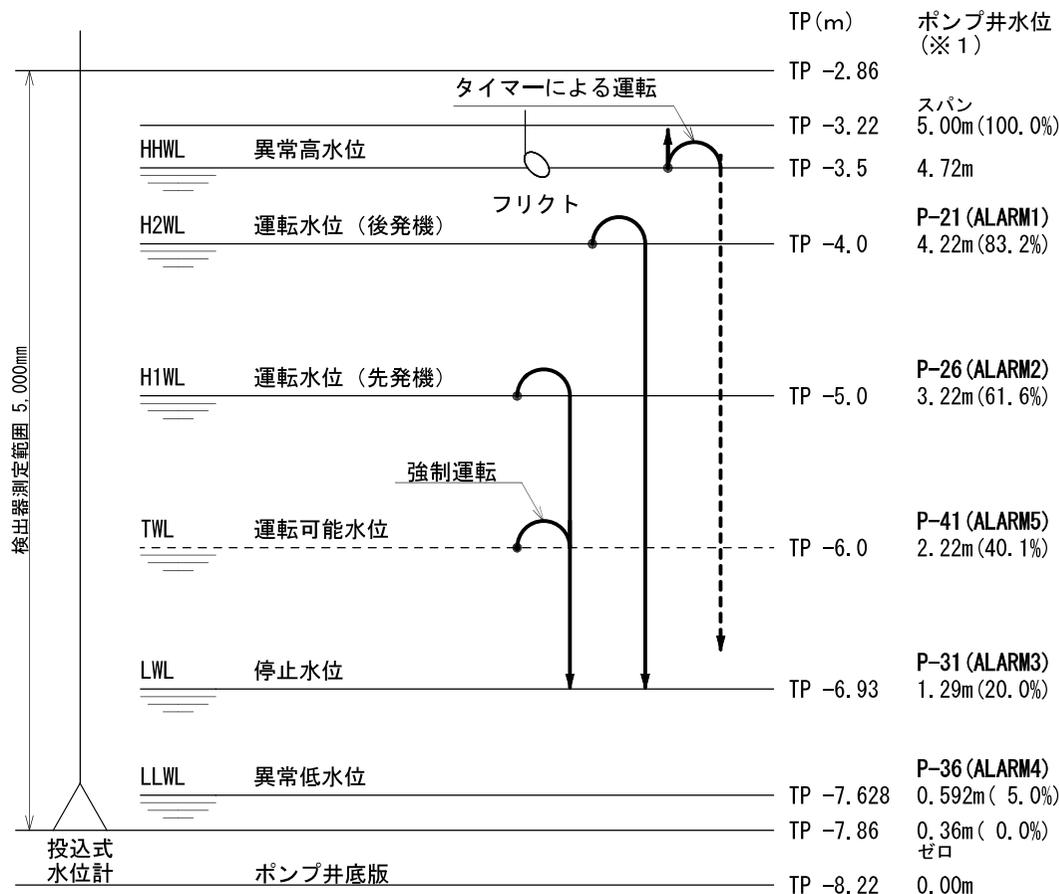
- 動力制御盤右扉面の強制運転スイッチを引っ張りながら上げる。
- 「自動」選択時、運転可能水位以上で、一定時間（設定10秒）運転水位に達しない場合、強制運転を行い停止水位まで運転する。

3. 水位計が2台とも故障した場合の運転

- 「自動」「交互」選択時、水位が「異常高水位」に達しポンプが2台とも停止中の場合、2台のポンプをタイマーにより設定した時間（設定2分）バックアップ運転する。（ただし、同時起動はしない）

4. その他の事項

- 先発機が故障した場合、他の1台に自動に切り替わり運転する。
- 選択した水位計が故障した場合、他の水位計に自動に切り替わる。
- 非常通報装置（コルソス）を機器の保守等により通報させたくない場合、盤内部右側面上部にある保守スイッチを「入」にすること。（終了後は、忘れずに「切」にすること。）

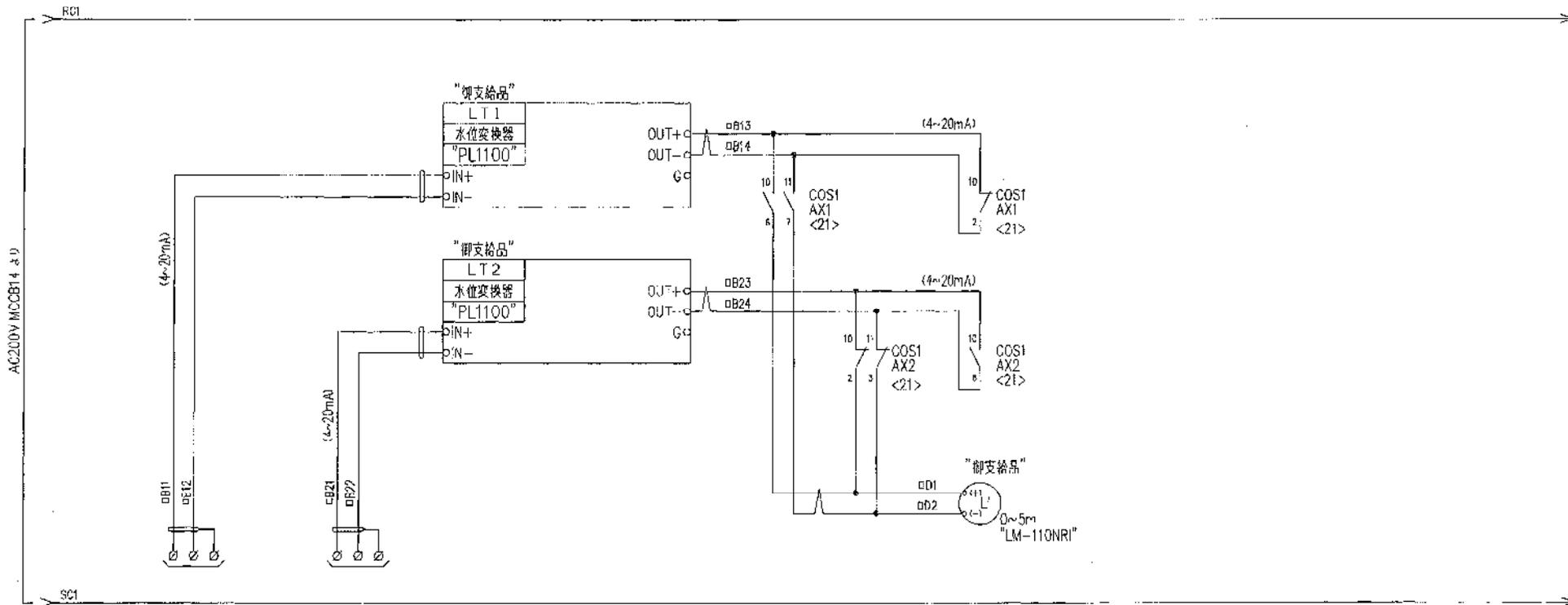


※1 ポンプ井水位カッコ内は変換器ゼロ・スパン値及び警報設定値

※2 変換器からポンプ井水位メーターへの出力は5.15~20mA (0.36~5m) とする。

※3 変換器は警報設定器内蔵のため、警報設定値の計算式は以下のとおり。

$$\text{設定値 (\%)} = (\text{設定値 (mm)} - 360 \text{ (mm)}) \div (5,000 \text{ (mm)} - 360 \text{ (mm)})$$



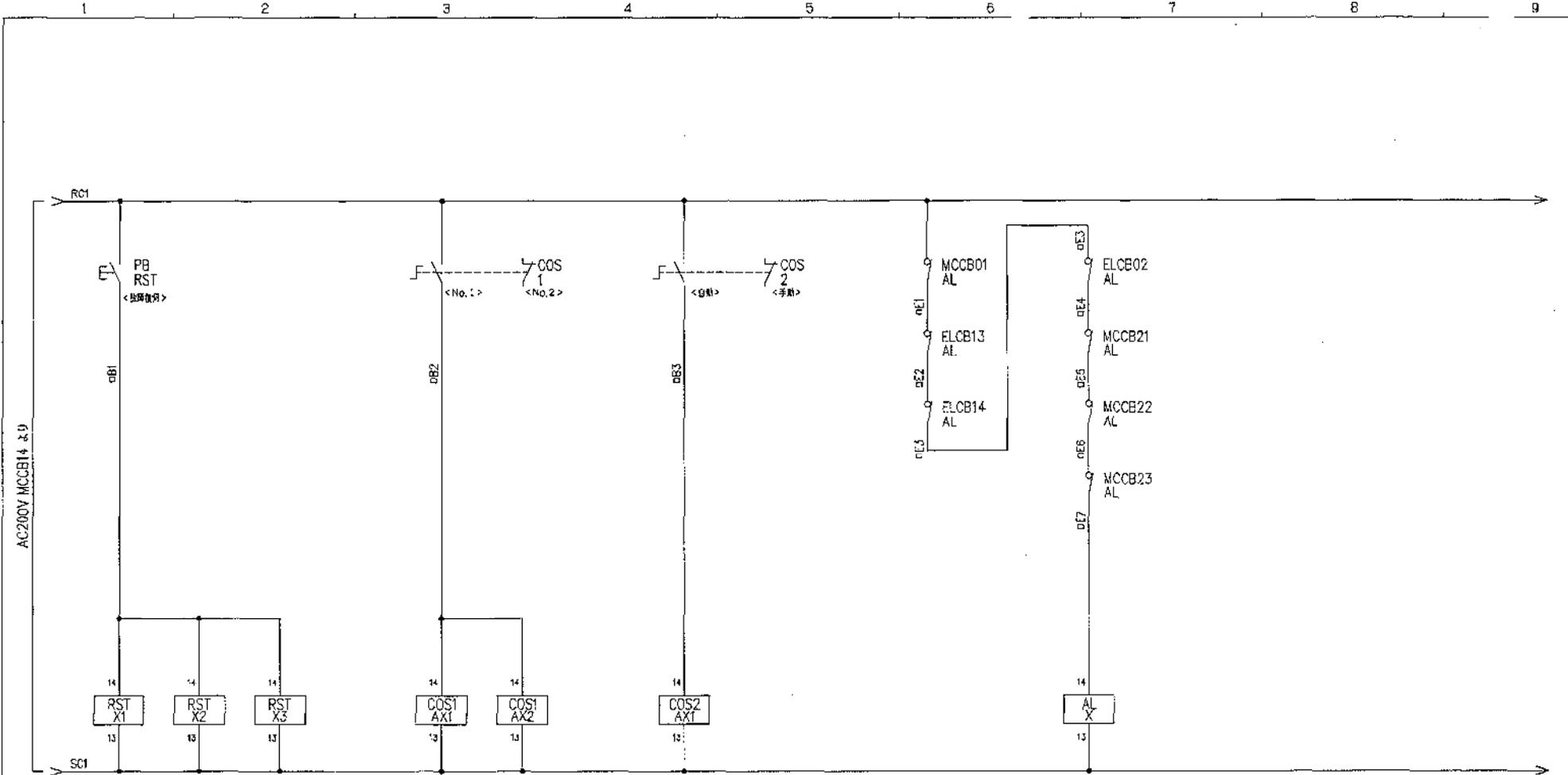
No. 1投込式水位計 (ツールド線非接地)
No. 2投込式水位計 (ツールド線非接地)

上道ポンプ場

(例) 線番号 2101 線
□ 内に下記の
頁が入りませ

CJ-09

A	1	2	3	作 図	設 計	年 月 日	図面名称	図 番	製 図 月 - 機 番 号	フ イ テ ム - 頁
							展開接続図 汚水ポンプ動力制御盤	BG609-01-63-29		



故障復帰

投げ込み式水位計
(No. 1選択)

制御選択
(自動選択)

高負荷異常
(ONで正常)

RSTX1		RSTX2		RSTX3	
MYAN	MYAN	MYAN	MYAN	MYAN	MYAN
a	5	a	5	a	5
b	1	b	1	b	1
a	10	a	10	a	10
b	2	b	2	b	2
a	11	a	11	a	11
b	3	b	3	b	3
a	12	a	12	a	12
b	4	b	4	b	4

COS1AX1		COS1AX2	
MYAN	MYAN	MYAN	MYAN
a	9	a	9
b	27	b	1
a	6	a	10
b	29	b	2
a	7	a	11
b	29	b	3
a	8	a	12
b	30	b	4

COS2AX1	
MYAN	MYAN
a	5
b	24
a	10
b	25
a	11
b	26
a	12
b	28

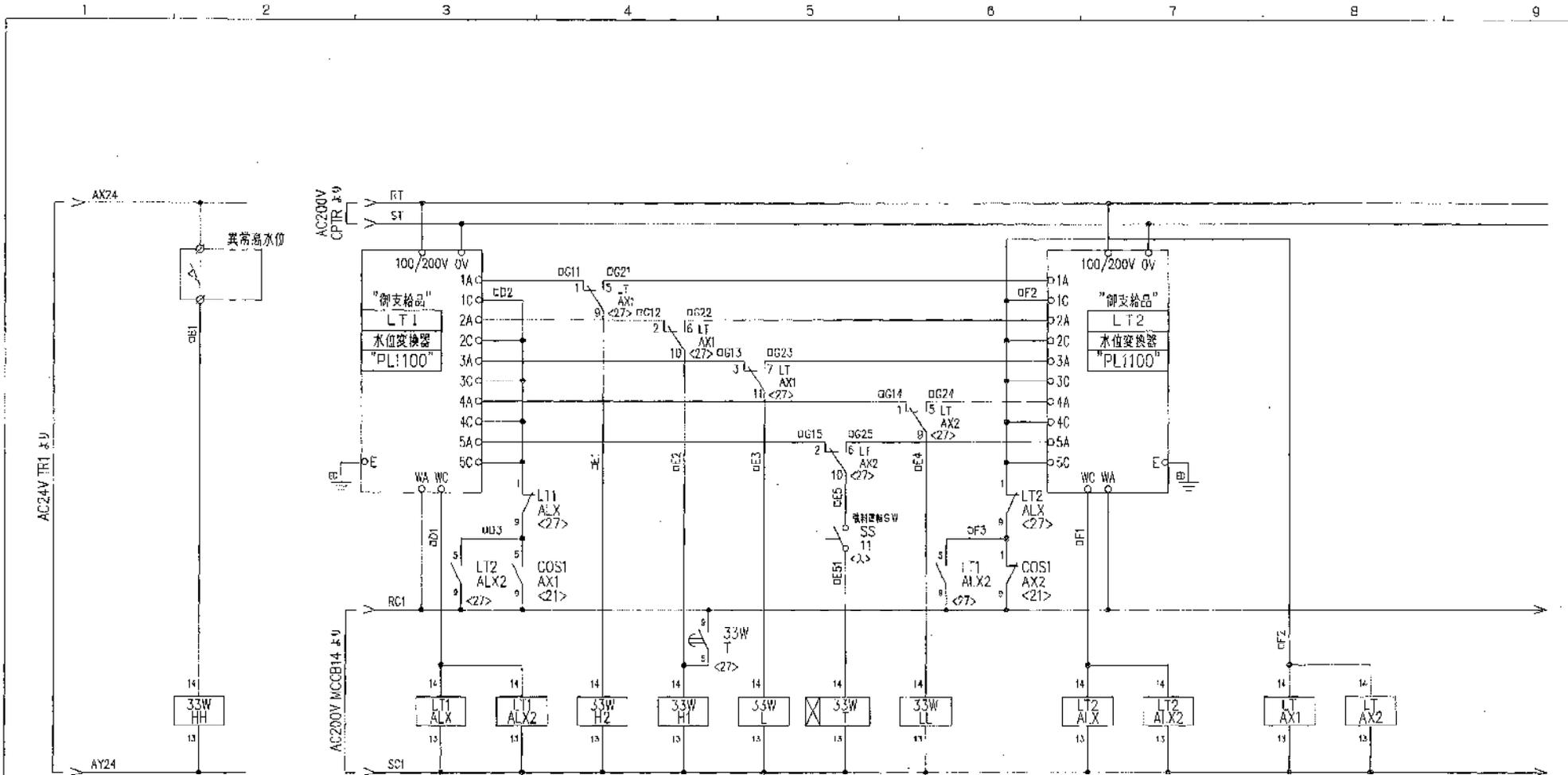
ALX	
MYAN	MYAN
a	0
b	30
a	1
b	30
a	10
b	31
a	11
b	7
a	12
b	31
a	13
b	8
a	14
b	4

上道ポンプ場

(例) 線番号 □○ は
□ 内に下記の
頁が入ります

C3-01

A	作	図	設	計	年	月	日	図	面	名	称	図	番	規	番	号	-	監	番	号	-	ア	イ	テ	ム	-	頁
											展開接続区 汚水ポンプ動力制御盤		BG609-01-63-21														



No.1 水位計故障 (故障でON) H2 (以上ON) H1 (以上ON) L (以上ON) T (以上ON) LL (以上ON) No.2 水位計故障 (故障でON) No.2 水位計選択 (故障でOFF)

33WHH MY4N		
a	9	2B
b	7	
c	10	2B
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

LT1ALX MY4N		
a	9	27
b	1	
c	10	
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

33WH2 MY4N		
a	9	2B
b	7	
c	10	2B
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

33WH1 MY4N		
a	9	2B
b	7	
c	10	2B
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

33WL MY4N		
a	9	2B
b	7	
c	10	2B
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

33WT MY4N-2		
a	9	27
b	1	
c	10	
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

33WL MY4N		
a	9	2B
b	7	
c	10	2B
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

LT2ALX MY4N		
a	9	27
b	1	
c	10	
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

LT2ALX2 MY4N		
a	9	27
b	1	
c	10	
d	10	
e	11	
f	12	
g	4	

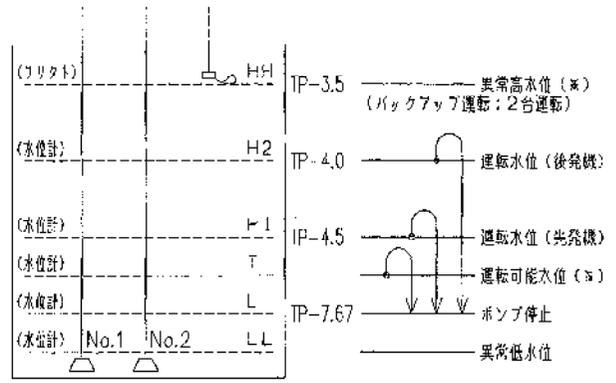
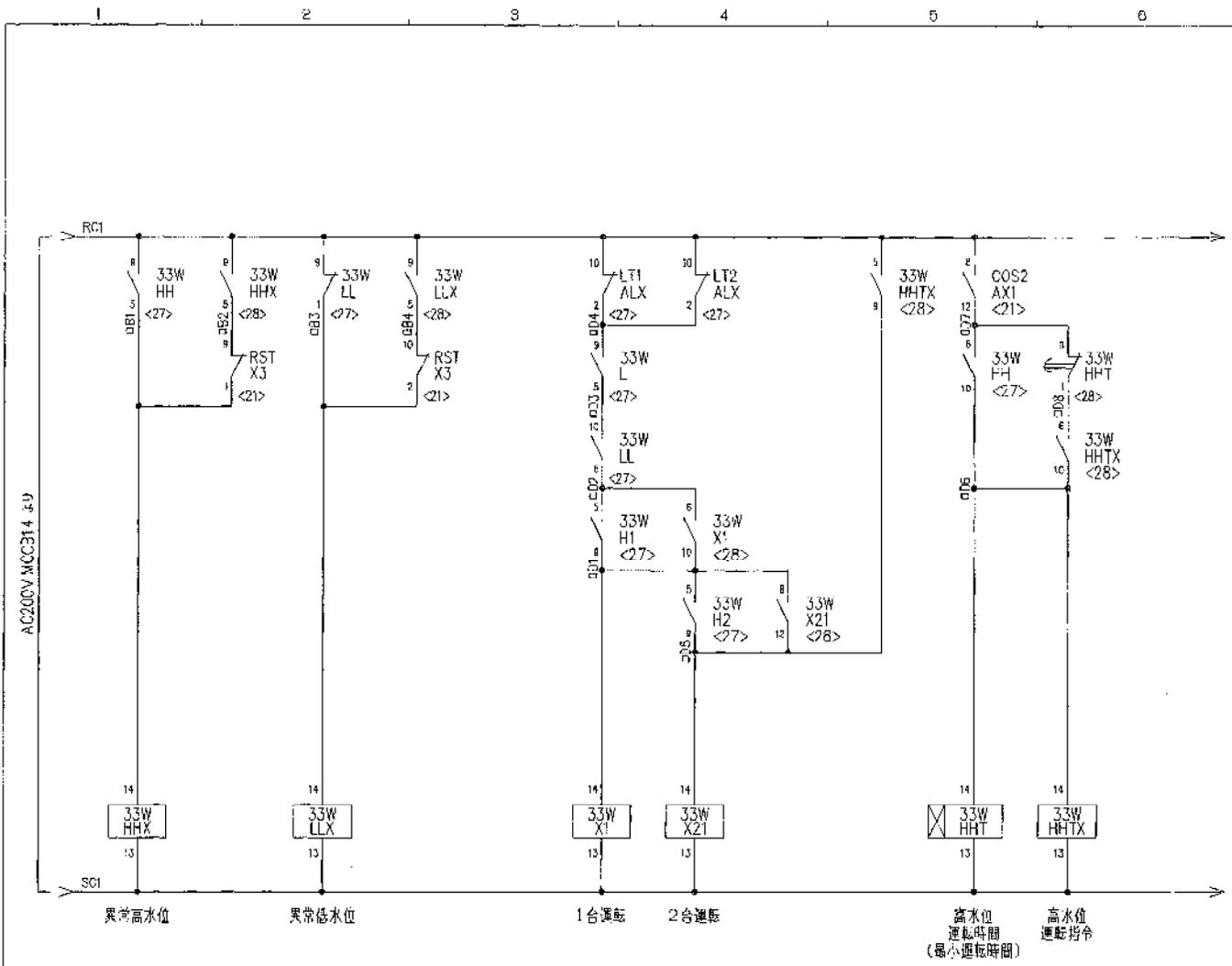
LTAX1 MY4N		
a	9	27
b	1	27
c	2	27
d	10	27
e	10	27
f	11	27
g	12	27

LTAX2 MY4N		
a	9	27
b	1	27
c	2	27
d	10	27
e	10	27
f	11	27
g	12	27

上道ポンプ場
 (例) 線番号 □01 は
 □内に下記の
 員が入ります

A		作図	設計	年月日	図面名称 展開接続図 汚水ポンプ動力制御盤	区番 線番号 - 盤番号 - ノンペアム - 頁 BG609-01-63-27
---	--	----	----	-----	-----------------------------	---

C3-07



(注記)
 ※異常高水位運転 (約2分)
 自動・手操選択時、ポンプ停止中
 異常高水位検出で、運転を開始する。
 自動・交互選択時、ポンプ全台停止中
 異常高水位検出で、全台運転を開始する。
 (同時始動は行わない事。)
 (高水位検出中は継続して運転する。)

※強制運転
 強制運転SW「入」時
 運転可能水位以上検出後約2分経過で強制運転を開始する。
 ポンプ停止水位まで運転を行う。

33W HHX	
M ³ /H	
a	5 28
b	1
c	6 30
d	7 30
e	11 31
f	3
g	12 4

33W LLX	
M ³ /H	
a	5 28
b	1
c	6 30
d	7 30
e	11 31
f	3
g	12 4

33W H1	
M ³ /H	
a	5 24
b	1
c	6 28
d	7 30
e	11 31
f	3
g	12 4

33W X21	
M ³ /H	
a	5 24
b	1
c	6 24
d	7 24
e	11 24
f	3
g	12 28

33W HHT	
M ³ /H	
a	5 28
b	1 1
c	6 28
d	7 4
e	11 7
f	3
g	12 21

33W HHTX	
M ³ /H	
a	5 28
b	1 1
c	6 28
d	7 2
e	11 3
f	3
g	12 21

(例) 線番号 □01 以内に入ります

上道ポンプ場

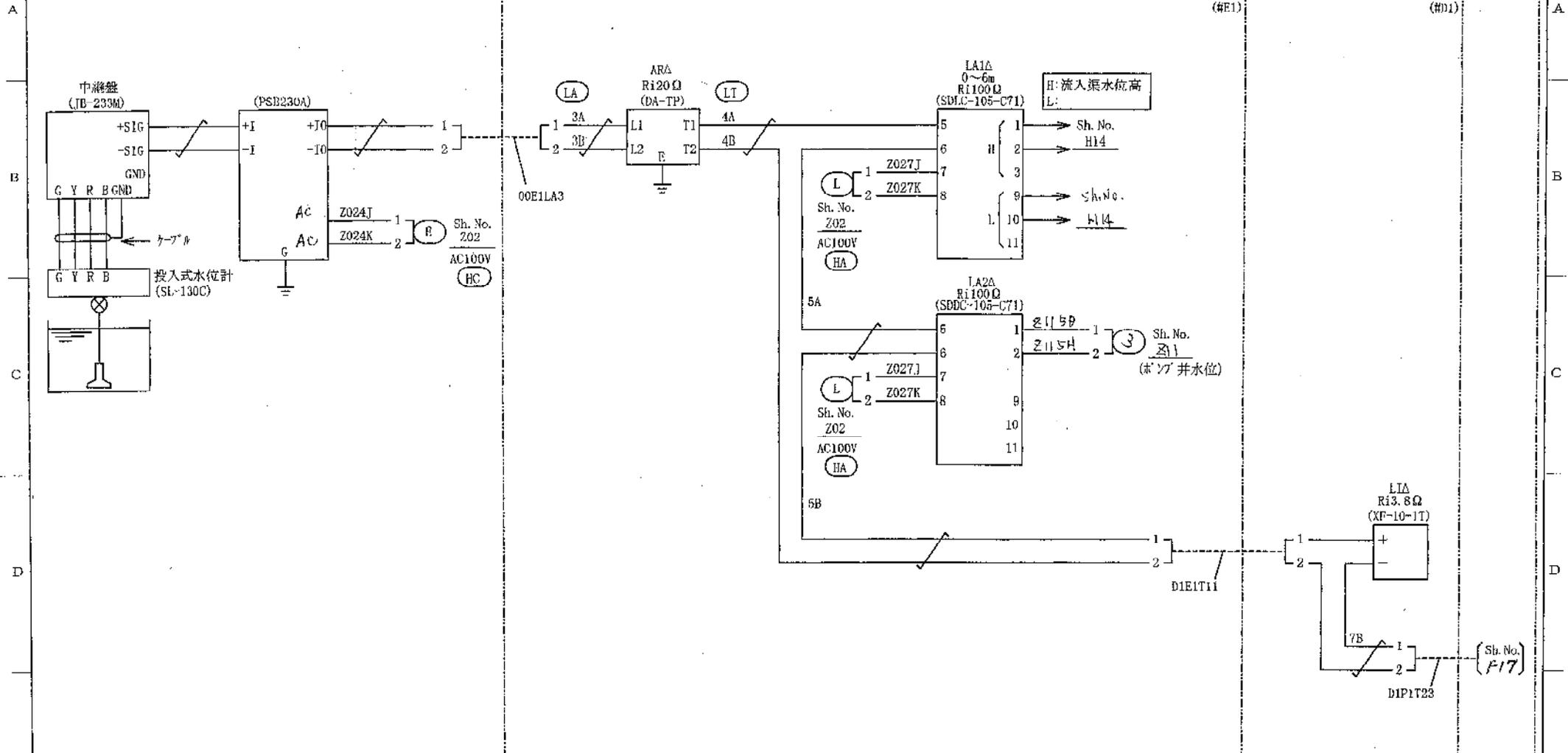
A		作 図	設 計	年 月 日	図 面 名 称	図 番	製 造 号	備 考	フ イ デ ム - 頁
					展開接続図 汚水ポンプ動力制御盤	BG609-01-63-28			

CJ-08

計装盤

操作盤

監視装置



計装機器No. 瀬戸 1

瀬戸浄化センター

流入渠水位
0~6m
-0.8~5.2Tpm

記号末尾の△印は本Sh. No. を示します。
盤No. の記入なき器具は#E1 に取付けます。

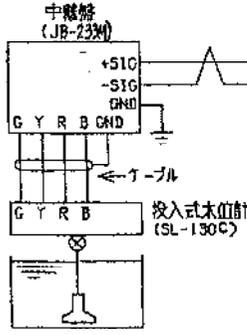
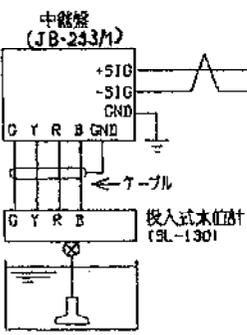
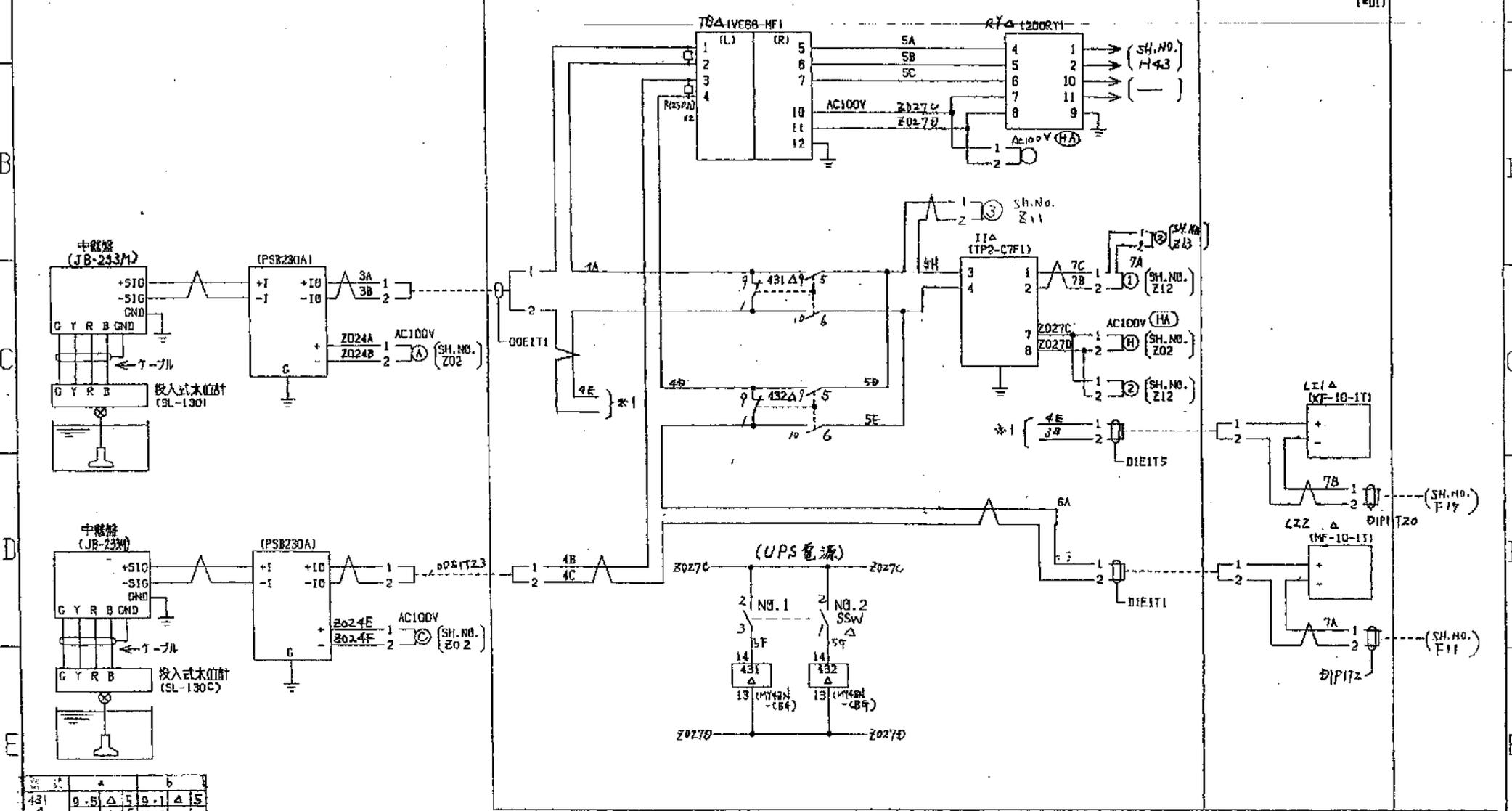
工計回路	Sheet No.	Z10
TITLE 展開接続図		
OMIRA DWG. No.	PAGE	REV.
331LN23318	287A	

瀬戸浄化センターの45号 (331LN23318) 2004/12/08 Z10

【入庫済】

1 2 3 4 5 6 7 8

A 針表盤 操作盤 監視装置



端子	a	b
431 Δ	9.5 Δ 5 9.1 Δ 5	
	10.6 Δ 5 10.2	
	11.7	11.3
	12.8	12.4
432 Δ	9.5 Δ 15 9.1 Δ 5	
	10.6 Δ 5 10.2	
	11.7	11.3
	12.8	12.4

計装機器No. 瀬戸 2, 3 瀬戸浄化センター

記号末尾の△印は本SH. NO. を示します。
盛NOの記入なき器具は# E1 に取付けます。

ボソ木位 (0~4m -2.9~+1.1TPm)

工計回路	SH. NO.	Z11
名称	展開接続図	訂正
図番	331 LN23318	原紙
		288

94.05.24 A212930

Z11

1 2 3 4 5 6 7 8